

| 教育的価値   | 具体の項目   | 教育課程      |
|---------|---|-----------|
| 3【そなえる】 | <b>㊴【身を守り、生き抜くための技能】</b><br>危機を(回避)し、災害や事故に直面した際に自他の体を守り、被害を最小限に止め、非常時に生き抜く技能を身に付ける。(応急手当や心肺蘇生法、食中毒防止、衣食住に関すること、放射線対策等) | 総合的な学習の時間 |

【題材】災害に備える、防災や安全について考える講演を聴いて

東日本大震災における災害・津波の経験や復興活動を踏まえ、自然災害に対する理解と学校・家庭・自分にできる備えることや防災について考える。

【授業の様子】

10月24日(木) 2校時 対象 第4学年

いつくるかわからない災害にそなえて ～自分にできることボランティアの力～

東日本大震災の被災地で行った復興支援活動の紹介や活動への思い、ボランティアの心、自分でできるボランティア等について

市社会福祉協議会 川又 登志子 さん



|  |   |
|--|---|
| <b>10月24日(火) 2校時</b>   |   |
| 【ゲストティーチャー】<br>川又 登志子 さん   | 【お話のテーマ】<br>いつくるかわからない災害にそなえて<br>～自分にできることボランティアの力～ |
| 大更小学校<br>4年 / 組 名前 <b>阿部 龍之介</b>   |   |
| ☆ 川又さんがしてくださったお話の感想を書きましょう ☆   |   |
| ぼくは、川又さんの話を聞いて<br>ボランティアは、すごいことなんだなあと<br>思いました。大しん災や台風18号がお<br>きてひ害にあたり人や町をたすけるなんて<br>すごい人だと思いました。<br>「命のおんじん」ともいえるすごい人だと思<br>います。ぼくも大人になったらボランティア<br>をしてひ害にあたり人や町をたすけて<br>命のおんじんと思われたいです。川又さんのいたとおり「あいさつ」を明<br>るくするようにします。<br>本当にありがとうございました。 |   |

|   |   |
|---|---|
| <b>10月24日(木) 2校時</b>  |   |
| 【ゲストティーチャー】<br>川又 登志子 さん  | 【お話のテーマ】<br>いつくるかわからない災害にそなえて<br>～自分にできることボランティアの力～ |
| 大更小学校<br>4年 2組 名前 <b>吉田大朗</b>   |   |
| ☆ 川又さんがしてくださったお話の感想を書きましょう ☆  |   |
| 今日は、しんさいの話 やボラン<br>ティアの話 をしてくださり、ま<br>ことにありがとうございます。ぼくは、ボラン<br>ティア活動 なんか、ただのは「金活動だ」と<br>思ってたけど、川又さんのおかげ<br>でボランティアが、どれほど<br>大切な事か、知りました。<br>これからもその話をいか<br>して、ボランティアの活動を<br>やってみたいとぼくは思いま<br>した。本当にありがとうございました。 |   |